

3 遺構と出土遺物

堅穴建物

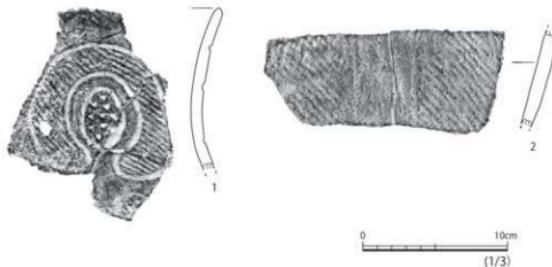
SI3 堅穴建物 (第 199 ~ 207 図 図版 9・71)

【位置】調査区南東隅、WY16・17、WZ16・17 グリッド 【規模】推定 (7) × (5) × 0.47m

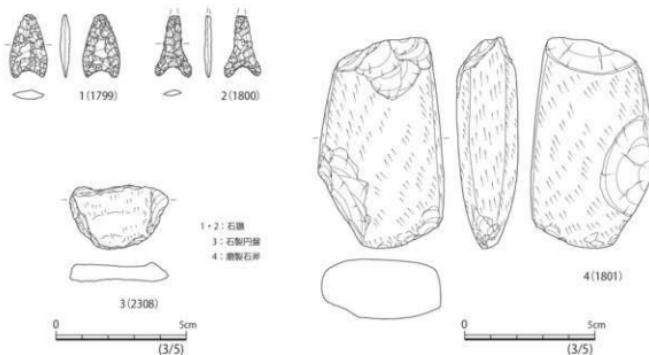
【重複】SK12・SP164・169、先後関係は SI3 → SK12、SI3 → SP164・169

【出土遺物】繩文土器片 2 (後期)、石礫 2・石製円盤 1・磨製石斧 1・砥石 2

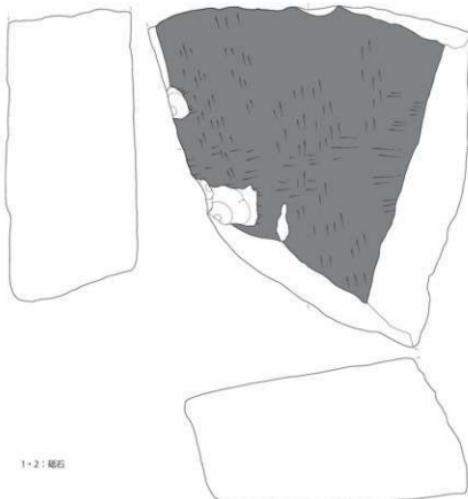
【所見】東壁の一部と柱穴、周溝、炉を検出した。建替え拡張が行われたようで、新旧の周溝と炉が存在する。床面の一部は使用による硬化が見られ、炉周辺では張り床状の土層堆積を確認した。炉は、大・小 2 基の石團部と前庭部が連結した複式炉である。



第 199 図 SI3 出出土器

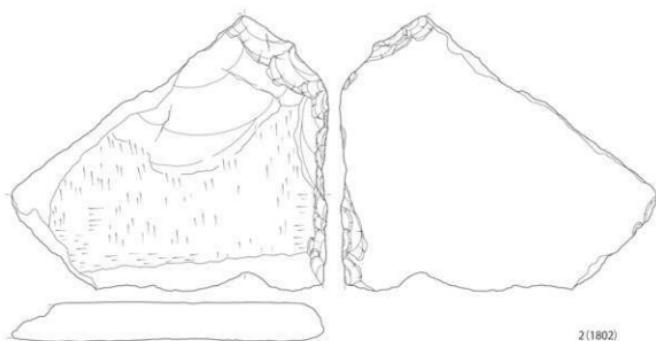


第 200 図 SI3 出土石器 (1)



1・2：砾石

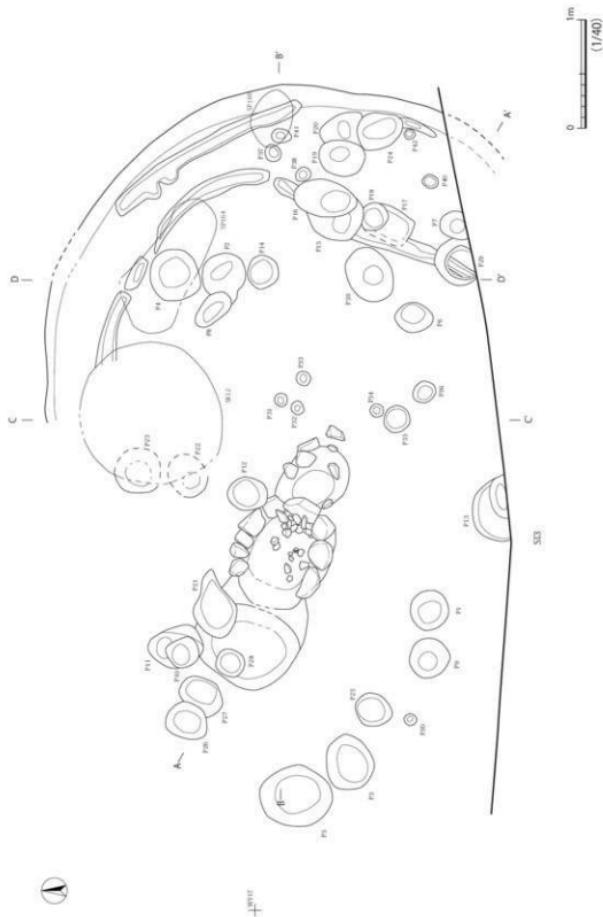
1(1803)



2(1802)

0 5cm
(1/2)

第201図 S13出土石器(2)



第202図 S13

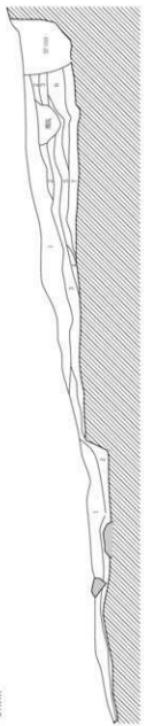
A — 31.9m

— A



B — 31.9m

— B



C — 31.9m

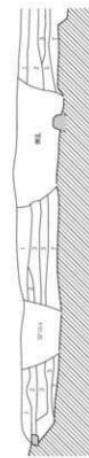
— C

1.层 100K4 1.層は最も下部、最も古いもの。全層に (100) 層の岩が見出される。
2.層 100K4 2.層は多く (100) 層の岩が見出される。
3.層 100K2 3.層は多く (100) 層の岩が見出される。
4.層 100K3 4.層は最も上部、最も新しいもの。
5.層 100K4 4.層に砂岩の層が最も多く、砂岩の層が最も多くなる。
6.層 100K2 6.層は最も下部、最も古いもの。
7.層 100K3 7.層は最も上部、最も新しいもの。
8.層 100K2 8.層は最も下部、最も古いもの。
9.層 100K3 9.層は最も上部、最も新しいもの。
10.層 100K2 10.層は最も下部、最も古いもの。

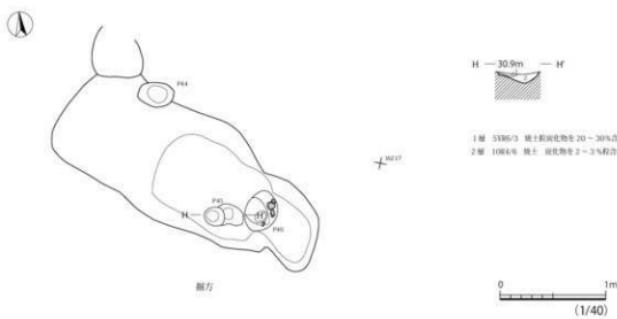
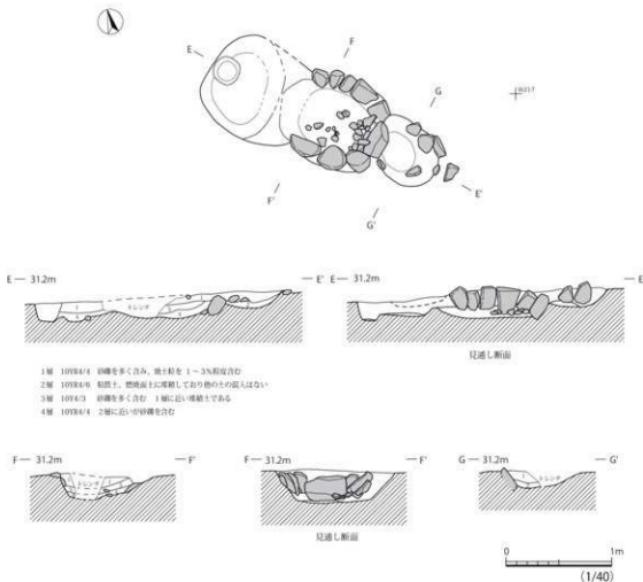


D — 31.9m

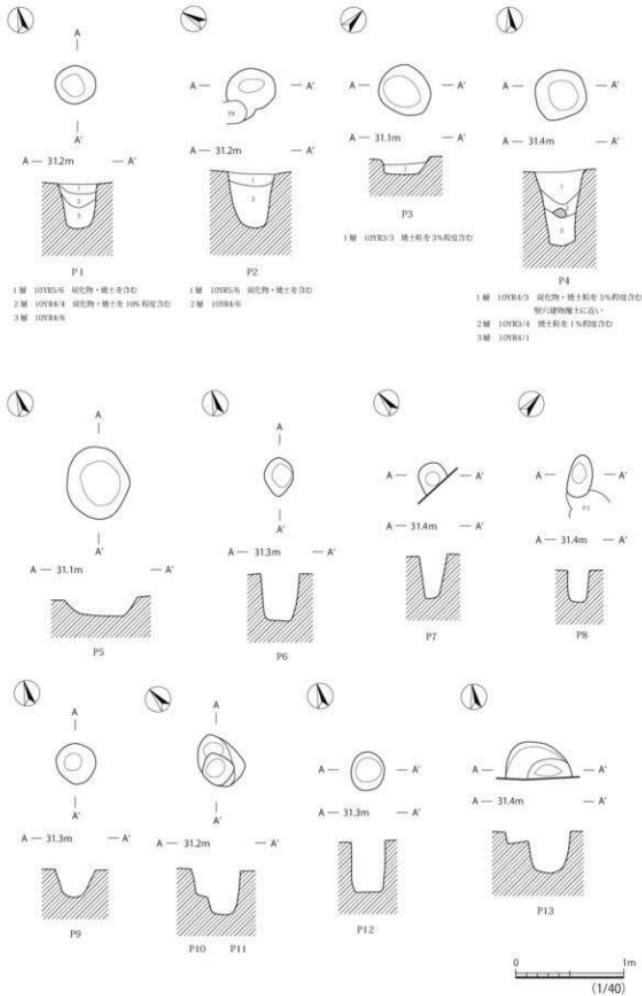
— D



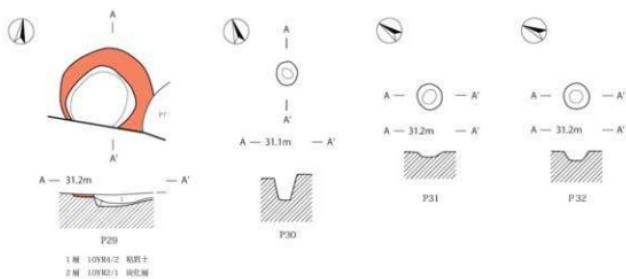
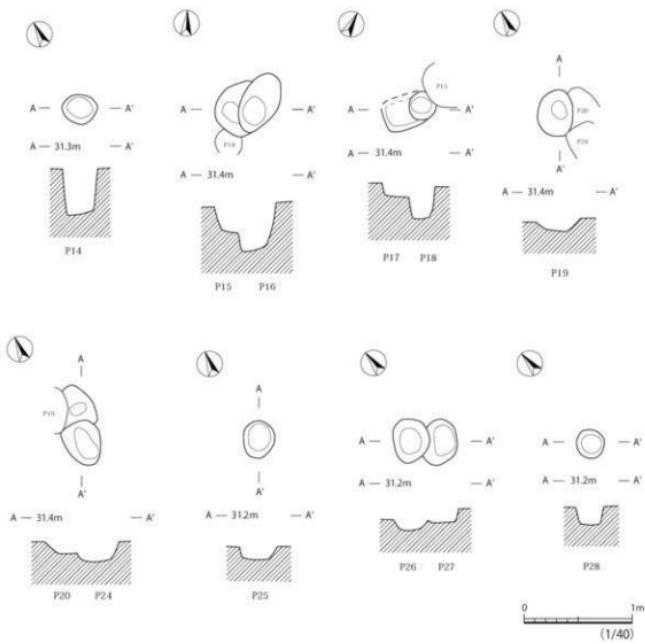
第 203 図 SI3 土層断面



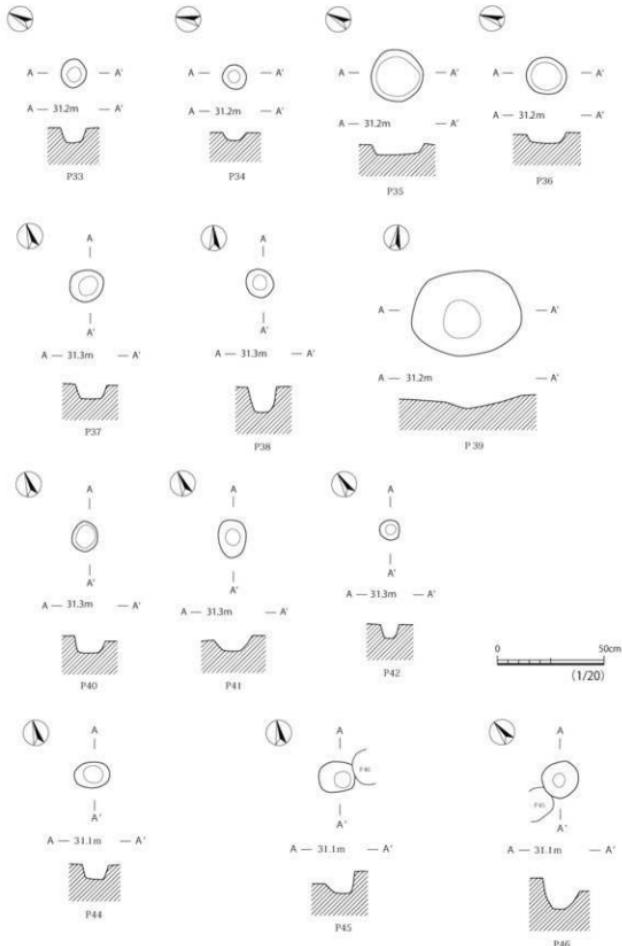
第 204 図 S13 炉



第205図 S13柱穴(1)



第206図 Si3柱穴(2)



第207図 S13柱穴(3)

土坑

SK4 土坑(第208図)

【位置】調査区南東、EA16 グリッド 【規模】108 × 92 × 25cm 【重複】SK13・SP162と重複する。
先後は SK13・SP162 → SK4

SK5 土坑(第208図)

【位置】調査区南、WY16、WZ16 グリッド 【規模】84 × 68 × 35cm

SK6 土坑(第208図)

【位置】調査区南東、WY16 グリッド 【規模】94 × 72 × 60cm

SK7 土坑(第208～211図 図版10・72)

【位置】調査区北東、EB13 グリッド 【規模】176 × 152 × 75cm 【出土遺物】縄文土器1(底部、網代痕あり)、礫器1・磨石4・敲石1・凹石7

【所見】平面形は梢円形を呈する。遺構内から拳大の礫が多量に出土し、人為的に礫を充填したと推定される。遺構南側壁に2か所の小穴があり、底面の東寄りの一部は浅く窪んでいる。

SK8 土坑(第212図)

【位置】調査区南、WY16 グリッド 【規模】100 × 78 × 43cm

SK9 土坑(第212図)

【位置】調査区南、WY16 グリッド 【規模】122 × 74 × 59cm

SK10 土坑(第212～214図 図版10・73)

【位置】調査区中央付近、EA12 グリッド 【規模】188 × 160 × 91cm 【出土遺物】縄文土器2(中期後葉、底部、木葉痕あり)、磨石3・石製円盤1 【所見】西壁は段差をつけながら斜めに立ち上がり、東壁はややオーバーハングしている。底面は平坦である。

SK11 土坑(第215～217図 図版10・73・74)

【位置】調査区中央から、やや西より、WX14 【規模】222 × 182 × 83cm 【出土遺物】凹石1・敲石1・磨石2・打製石斧1・石皿1 【所見】底面は平坦で中央と南側に小穴2がみられる。

SK12 土坑(第218図)

【位置】調査区南、WY16、WZ16 グリッド 【規模】136 × 126 × 136cm 【重複】SI3、先後は SI3 → SK12 【所見】底に向かって広がり、断面形はプラスコ状を呈する。底面は平坦である。

SK13 土坑(第218図)

【位置】調査区南、WZ16 グリッド 【規模】96 × 98 × 45cm 【重複】SK 4、SP161・162、先後は SK13 → SK4・SP162・SP161

SK14 土坑(第218～220図 図版10・74)

【位置】調査区北東、EC11 グリッド 【規模】110 × 88 × 45cm 【出土遺物】縄文土器1(後期)、凹石1

SK15 土坑(第218図 図版10)

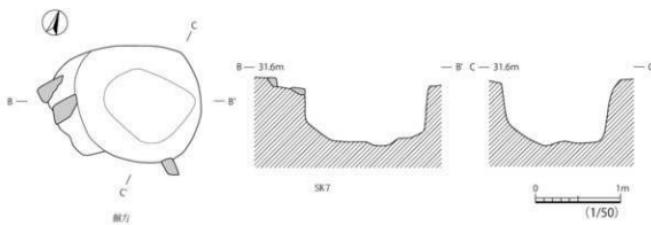
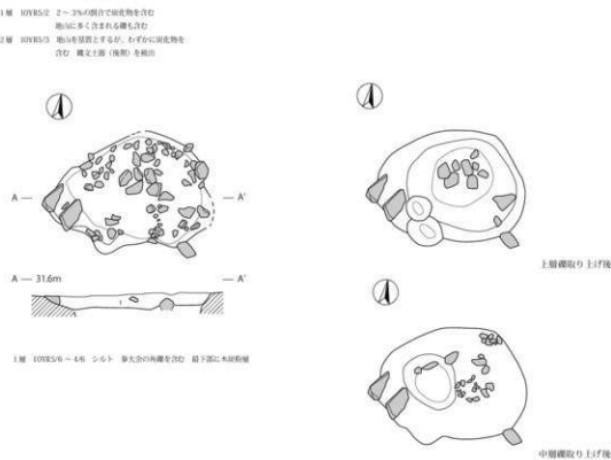
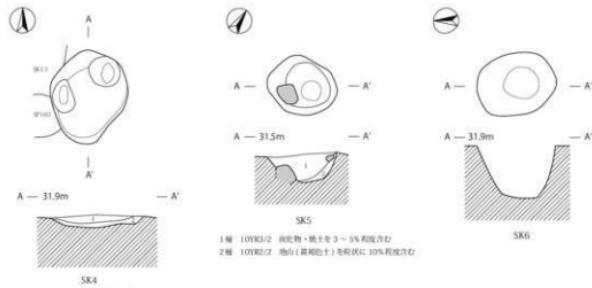
【位置】調査区南東、EA15・16 グリッド 【規模】94 × 70 × 23cm 【出土遺物】縄文土器2(底部、網代痕・木葉痕あり)

SK16 土坑(第221～224図 図版11・74)

【位置】調査区中央付近、WZ12・13 グリッド 【規模】156 × 150 × 97cm 【重複】SK18・SP122、先後 SK18 → SK16 → SP122 【出土遺物】縄文土器7(後期、底部、木葉痕・網代痕あり)、石錐2・磨石3・凹石2・石棒1・礫器1

SK17 土坑(第221・224図 図版74)

【位置】調査区東端、EA15 グリッド 【規模】160 × 140 × 28cm 【重複】SP51、先後 SP51 → SK17



第 208 図 SK4 ~ 7

【出土遺物】 磁器 1

SK18 土坑(第 225・227～229 図 図版 11・75)

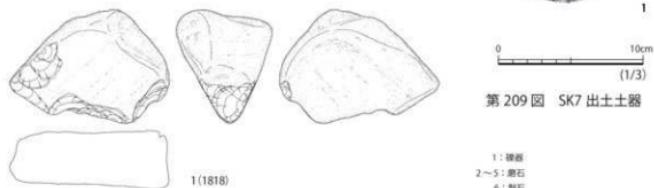
【位置】 調査区中央付近、WZ13 グリッド 【規模】 156 × 136 × 60 cm 【重複】 SK16、SK18→SK16 【出土遺物】 繩文土器 6(後期、底部、木葉痕あり)、磨石 4、敲石 1、凹石 2、磁器 2、石皿 1、砥石 1、台石 1 【所見】 底面は平坦で、側壁の一部はオーバーハンプ正在进行。

SK19 土坑(第 226 図 図版 11)

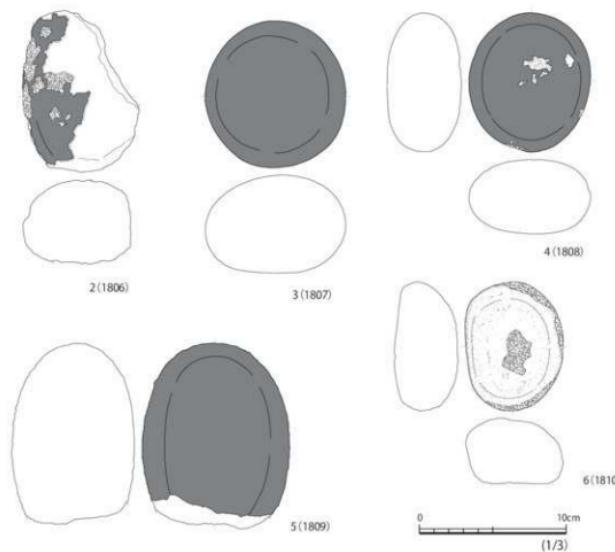
【位置】 調査区中央付近、WZ 14・15 グリッド 【規模】 104 × 84 × 50cm 【所見】 埋土下部には多量の磁・磁片が充填されている。



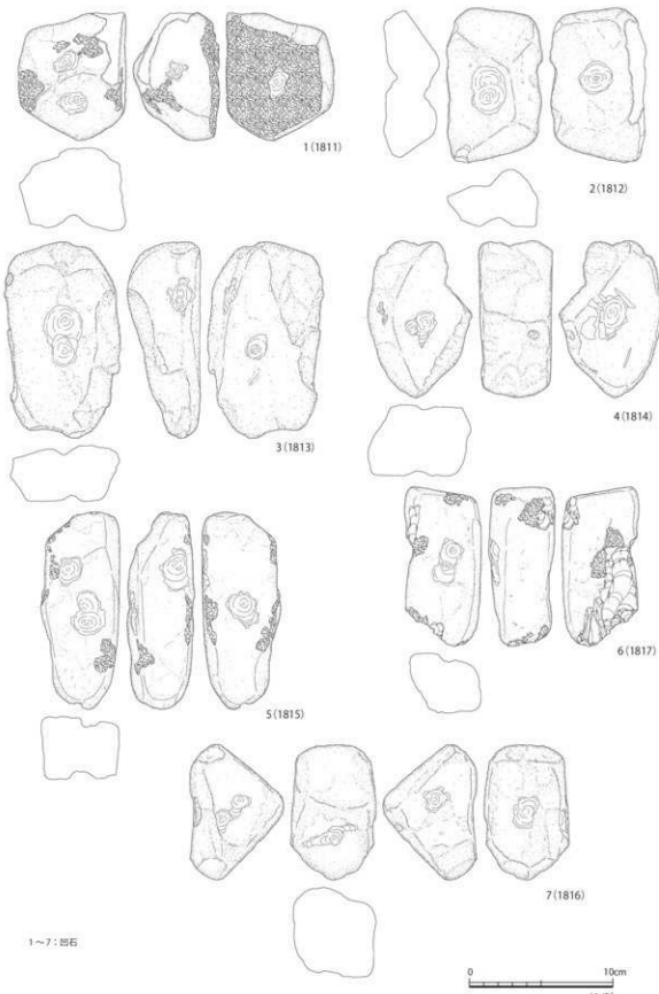
第 209 図 SK7 出土土器



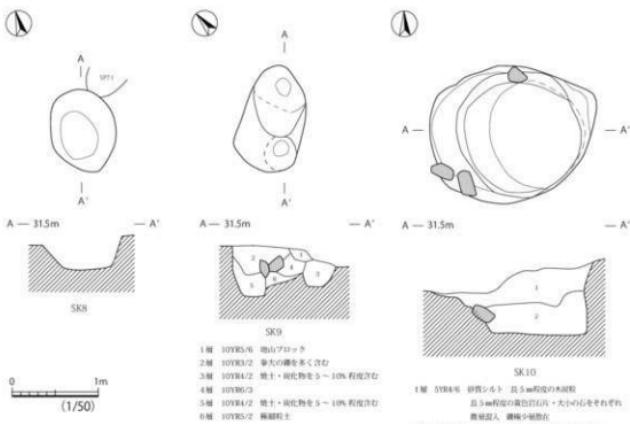
1: 磁器
2～5: 磨石
6: 敲石



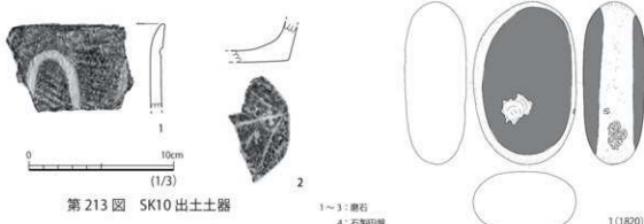
第 210 図 SK7 出土石器 (1)



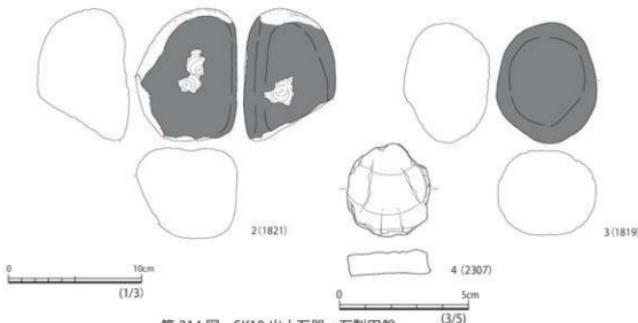
第211図 SK7出土石器(2)



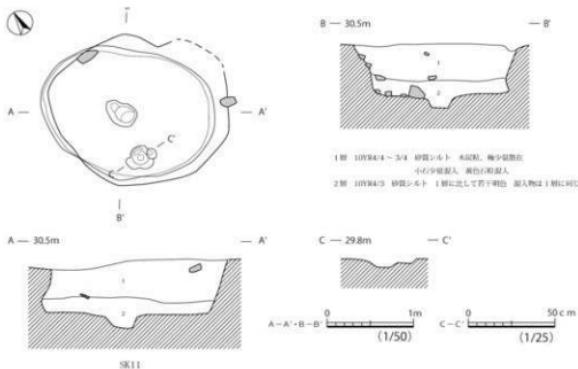
第212図 SK8 ~ 10



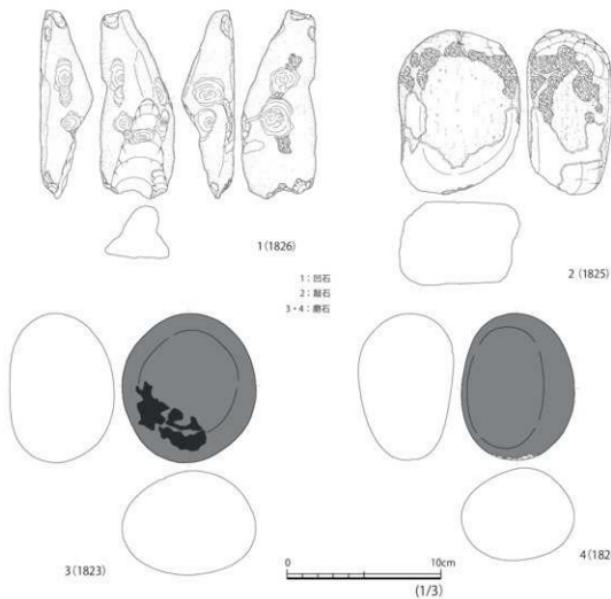
第213図 SK10 出土土器



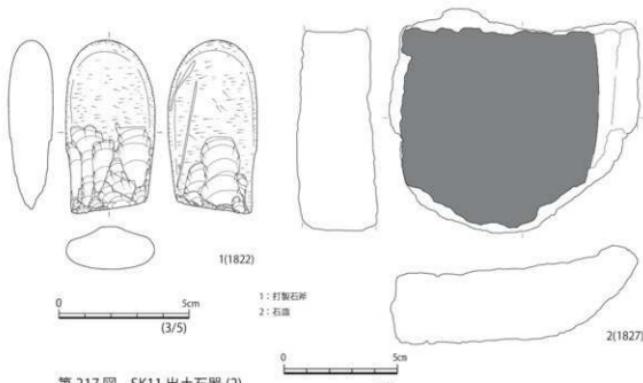
第214図 SK10 出土石器・石製円盤



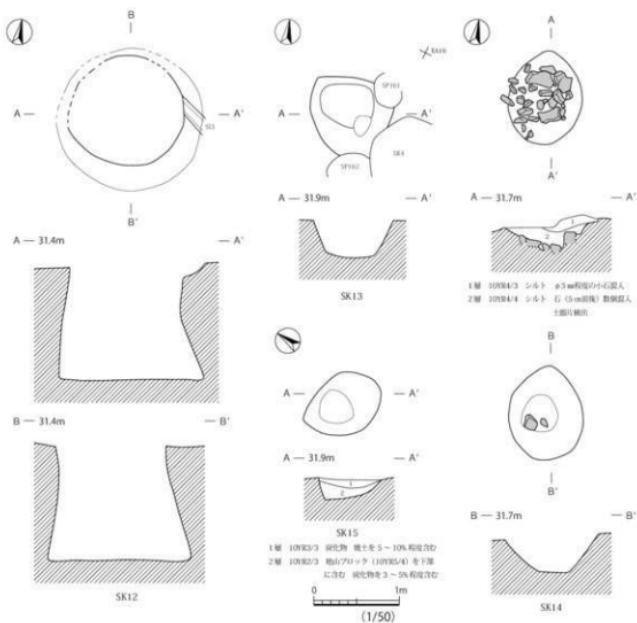
第215図 SK11



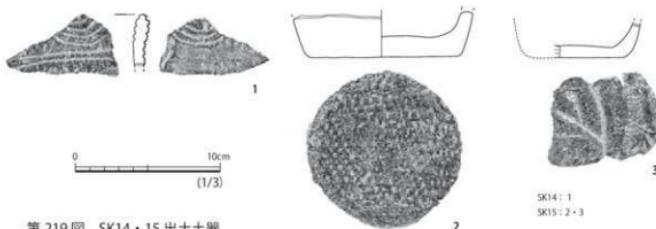
第216図 SK11 出土石器(1)



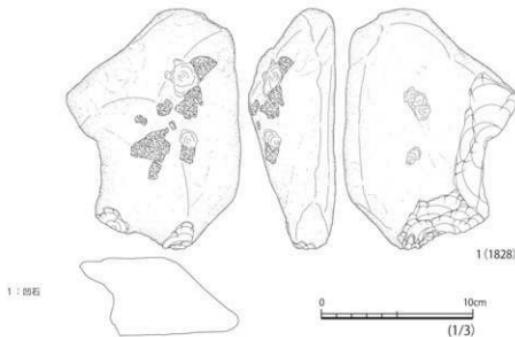
第217図 SK11出土石器(2)



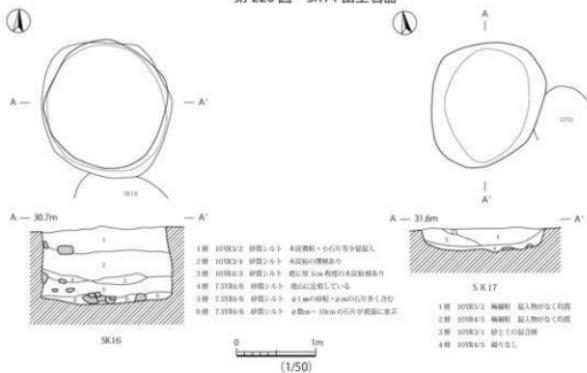
第218図 SK12~15



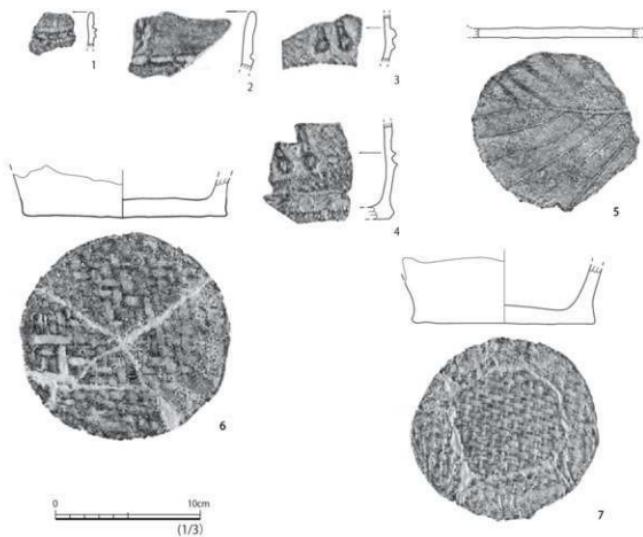
第219図 SK14・15出土土器



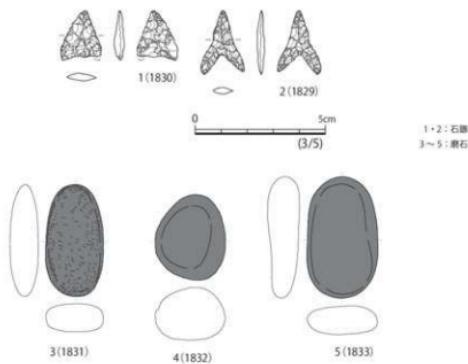
第220図 SK14出土石器



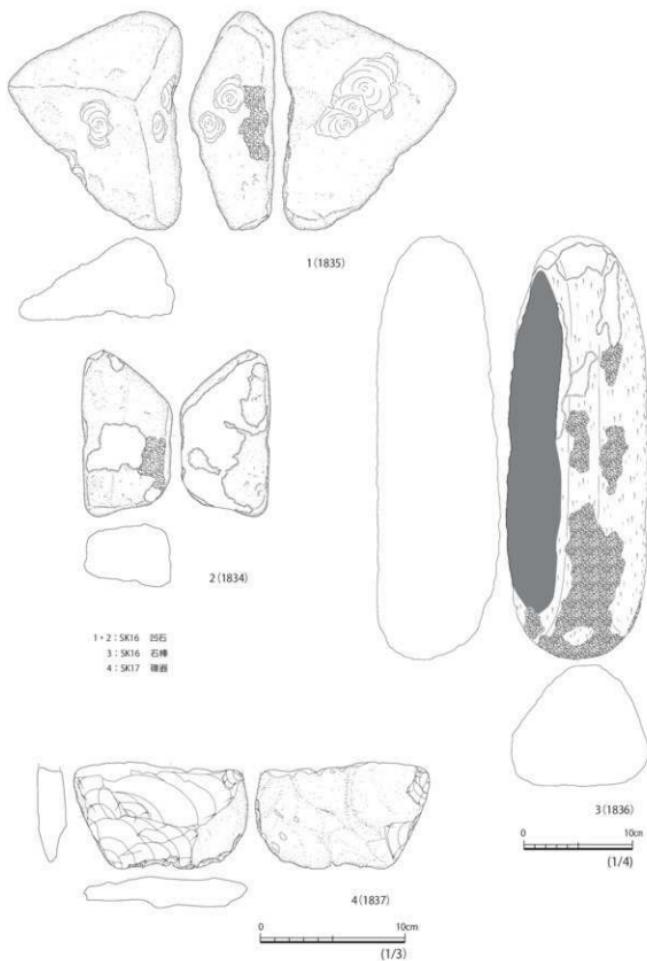
第221図 SK16・17



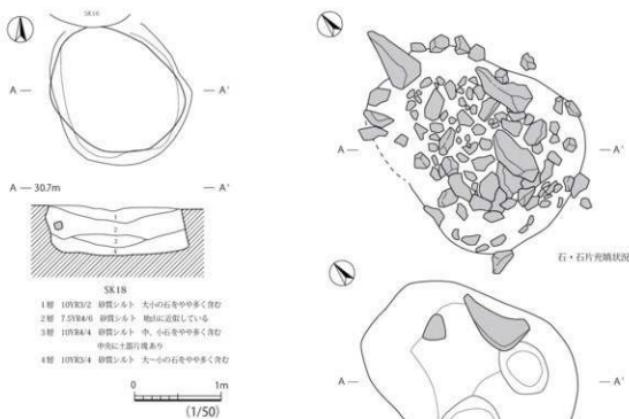
第222図 SK16出土土器



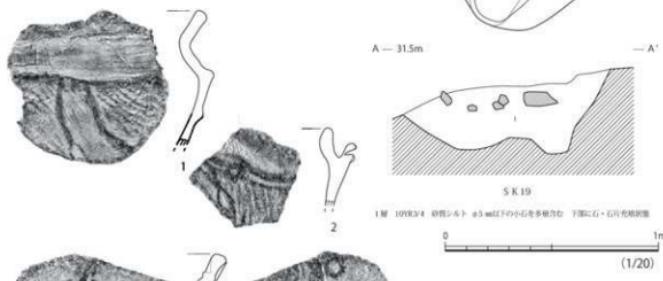
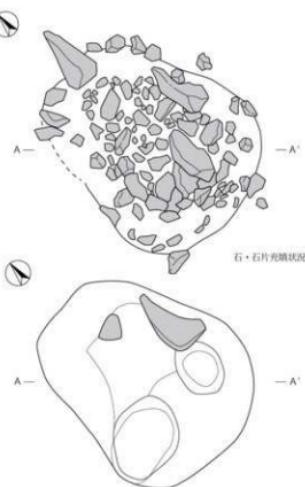
第223図 SK16出土石器(1)



第 224 図 SK16 出土石器 (2)、SK17 出土石器



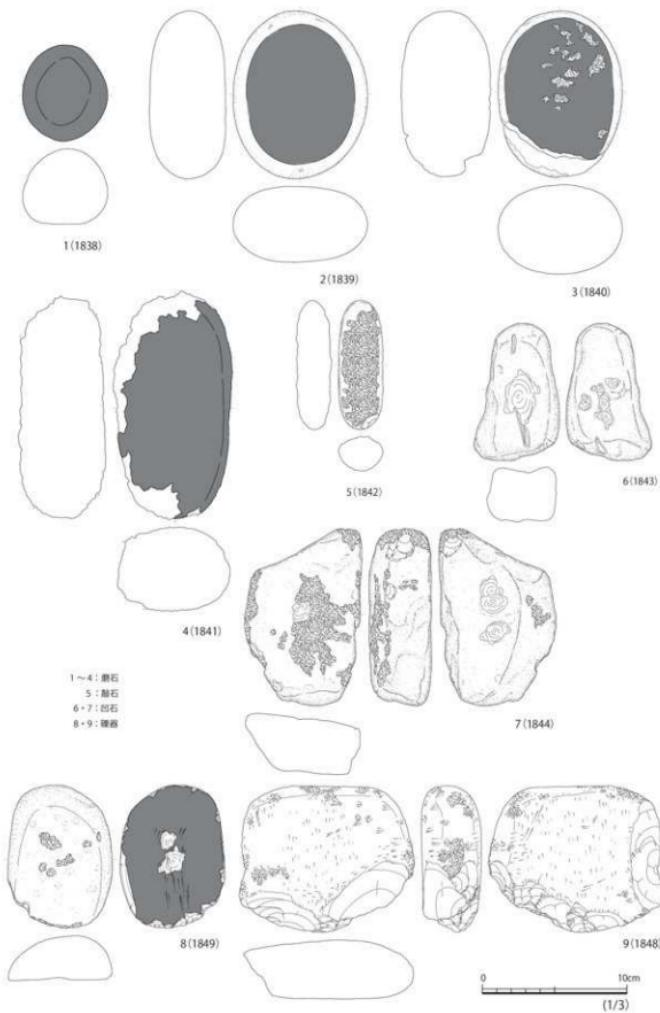
第225図 SK18



第226図 SK19



第227図 SK18 出土土器



第228図 SK18出土石器(1)